

絵本作家・マンガ家・イラストレーターとして多方面に才能を発揮する佐々木マキさんは神戸市出身で、小さい頃に市内の貸本屋で読んだ戦後のマンガの世界が今でも作品の中に息づいています。

絵本作家のスズキコージさんは港町神戸の風情にほれ込み、生活と創作の場を北野異人館街に移しました。無国籍風で自由な作風は、神戸で更なる進化を続けています。

染色家・絵本作家のたじまゆきひこさんは、神戸出身の童話作家 灰谷健次郎さんとの交流をきっかけに淡路島に活動の拠点を移し、染色の技法と関西弁の語りを組み合わせた多くの傑作絵本や大型の染色作品を発表してきました。

「カラーインクの魔術師」として知られる永田萌さんは加西市出身で、これまで県内でも何度か展覧会を開いてこられました。今回出品される『みえとコウノトリ』は、コウノトリの町として知られる豊岡を舞台として描いたものです。

当展覧会では「兵庫」に縁があり、引き寄せられてきた絵本作家の皆さんの作品を集め、地元はじめ多くの皆さまに楽しんでいただけるよう企画いたしました。



上↑「おぼけのぼむけ」2009 教育画劇

他【佐々木マキ 出品作品】

「ねむいねむいねずみ」1979 PHP 研究所  
「ムッシュムニエルをさようならします」2000 絵本館  
「くまの木をさがしに」2012 教育画劇



上↑「かさぶたってどんぶた」2007 あかね書房

他【スズキコージ 出品作品】

「さんざんまてさせてごめんさい」2006 復刊ドットコム  
「ガブリシ」2008 復刊ドットコム



上↑「どろんこそうべえ」2007 童心社

他【たじまゆきひこ 出品作品】

「しちどぎつね」2008 くもん出版



上↑「クリコさんと笑わないウマ」2010 妖精村

他【永田 萌 出品作品】

「みえとコウノトリ」2010 フレーベル館



●佐々木マキ

1946年、神戸市生まれ。県立兵庫工業高校デザイン科卒業。在学中より雑誌「ガロ」にマンガを発表。「朝日ジャーナル」のマンガ連載に始まり、絵本、イラストレーションなど広く出版の領域で活動をしている。ナンセンス絵本の開拓者として高い評価を受けている。



●たじまゆきひこ

1940年、大阪府生まれ。1963年、京都市立美術大学染織図案科を卒業。1965年、京都市立美術大学専攻科修了後、今日まで染色家・版画家として個展や版画協会展で作品発表を続ける。1976年、型染めによる絵本の制作を開始。『じごくのそうべえ』（童心社）ほか、多数の絵本を制作している。



●スズキコージ

1948年、静岡県生まれ。高校卒業後上京し、20歳の時、東京新宿の路上で初個展を開く。小学館絵画賞、絵本にっぽん賞、講談社出版文化賞絵本賞を受賞。絵本のほかに壁画、舞台制作、タピロー、彫刻、ライブなど、さまざまな表現活動を続けている。



●永田 萌

1949年、兵庫県生まれ。成安短期大学卒業後、印刷会社やデザイン会社などに勤務。独立後はファンタジックな画風で多くの絵本や画集を出版。『花待月に』（偕成社）で、1987年ポーロニャ国際児童図書展グラフィック賞を受賞。近年ではエッセイや対談集の出版など多方面で活躍している。

※出品作品、イベントの内容は都合により変更になる場合があります。

■ 会 期 中 の イ ベ ン ト ■

■ たじまゆきひこ先生 講演会

「絵本の人生」

(絵本原画スライドによる読み語りあり)

【日 時】7月28日(土) 午後2時～3時30分

【会 場】加古川総合文化センター 音楽練習室

【定 員】100名

【参加費】無料(所定の入館料が必要です)

【問合せ先】加古川総合文化センター

■ 出品作家によるサイン会

(たじまゆきひこ先生)

【日 時】7月28日(土) 午後3時40分～

【会 場】加古川総合文化センター 音楽練習室

【対 象】書籍をご購入されたお客様

【定 員】100名

【参加費】無料(所定の入館料が必要です)

【問合せ先】加古川総合文化センター

■ 絵本の読み聞かせ

詠み人 グループトランタン(出品作家の絵本の中から)

【日 時】8月11日(土)、26日(日)

各日午前11時～11時40分

【会 場】加古川総合文化センター 展示ロビー

【定 員】30名

【参加費】無料(所定の入館料が必要です)

【問合せ先】加古川総合文化センター

■ 同 時 開 催 ■

■ プラネタリウム館

新番組

「クレヨンしんちゃん かすかべ防衛隊 宇宙クイズで勝負だゾ!」放映中!

【放映期間】5/19(土)～10/21(日)

【会 場】加古川総合文化センター プラネタリウム館

【開始時間】平日14:40 / 土・日・祝日、夏休み期間(7/21～9/2)11:00  
13:20 14:40 16:00

【休館日】第2・4月曜(祝日の場合は翌日)

【入館料】高校生以上400円 / 4歳～中学生100円

【問合せ先】加古川総合文化センター(079-425-5300)

加古川総合文化センター

〒675-0101 加古川市平岡町新在家1224番地の7 TEL:079-425-5300(代表)  
http://www.kakogawa-bunka.jp/

■ 宇宙科学館・博物館の紹介 ■

■ 宇宙科学館

一歩でも本当の宇宙に近づき、その姿を見てみたい。その気持ちは古代の人々も、現代の人々も変わりません。古代の宇宙観から現代の宇宙理論まで、さあ、あなたも宇宙へチャレンジしましょう。

■ 博物館

「国造り」「戦乱」「藩政のもとで」「近代社会」の4つの基本テーマから加古川地域の歴史を豊富な考古資料や民俗資料からわかりやすく展示しています。また、古墳時代の文化を色濃く示す考古資料を「行者塚古墳の時代」としてテーマ展示しています。

【開館時間】午前10時～午後5時(入館は午後4時30分まで)

【休 館 日】第2・4月曜日(月曜日が祝日の場合は翌日休館)、12月29日から翌年1月3日まで。

【入 館 料】宇宙科学館・博物館のそれぞれで入館料が必要となります。

おとな(高校生以上)200円 / こども(4歳～中学生)100円 / 4歳未満無料

※各種障がいのある方・その介助の方・65歳以上の方は半額(窓口にて証明できるものをご提示ください)